



大類涼太さん(尾花沢中)の跳躍が尾花沢に元気をもたらす！

10月28日(土)～30日(月)に行われた全国障害者スポーツ大会(愛称「燃ゆる感動かごしま大会」)陸上競技で、尾花沢中学校3年の大類涼太さんが、走り高跳びで優勝[1m64cm]、走り幅跳びで準優勝[5m44cm]という素晴らしい成績を収めました。



大会から1か月が過ぎましたが、いくつかの質問に、本人から答えていただきました。

質問1：陸上を始めたのはいつですか？始めたきっかけは？

始めたのは中学1年のときです。「跳ぶことが楽しい」と思ったことがきっかけです。

質問2：どんな目標をもって“かごしま大会”に挑みましたか？

“とちぎ大会”の自分を絶対に超えてやる！という目標で大会に挑みました。もう一つは、「走り幅跳びは上位に入ってやる！」という目標で向かいました。

質問3：走り高跳び、走り幅跳びの競技中はどんな気持ちでしたか？

県代表としてとても緊張しましたが、「楽しい」という気持ちが強かったです。

質問4：走り高跳び、走り幅跳びの競技が終わったときはどんな気持ちでしたか？

走り高跳びのときは、「“とちぎ大会”の自分を超えることができうれしい」という気持ちでいっぱいでした。走り幅跳びのときは初出場の種目だったけれど、2位という記録でとてもうれしかったです。

質問5：競技以外での鹿児島島の思い出があれば教えてください。

山形と気候が違い、暑かったです。鹿児島島の黒豚がとてもおいしかったです。

質問6：将来の夢、やりたいことを教えてください。

将来の夢はスポーツ用具をつくることです。また、大人になったら、陸上の実業団に入りたいです。

質問7：応援してくれる方々へメッセージがあれば教えてください。

かごしま大会の応援、ありがとうございます！来年は佐賀であるので、県代表で出場できるように来年の県予選を勝ち抜きます！応援をよろしくお願いします！



繰り返しになりますが、涼太さんは走り高跳びで全国1位、走り幅跳びで全国2位です。これは、本当に素晴らしいことです。涼太さんの活躍が、尾花沢に元気をもたらしてくれました。

涼太さんの今後のますますのご活躍をお祈りします。

【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課
教育指導室長 工藤 雅史
TEL 23-3330